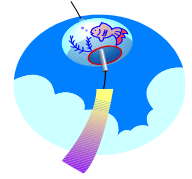


昭和シェル社友会中部支部
高齢者の皆さまへ
北陸分会の皆さまへ



暑中お見舞いのご挨拶

中部支部ご高齢の皆さま及び北陸分会の皆さま 暑中お見舞い申し上げます。

全国各地で厳しい暑さが続いております。7月8日には最高気温35度以上の猛暑日が関東甲信越から九州・沖縄の広範囲にわたり、全国914の観測点のうち、155地点にも上がりました。またこの日三重県桑名市では38.9度を観測しました。日本救急医学会はオンライン記者会見を開き、熱中症の予防や治療に関する緊急提案を発表しました。

皆さま方は、“熱中症は災害を超えた状況であること”“すでに夏に入っている認識”“水害による被害は今後も発生する”ことをご認識され 今後の猛暑も安全に過ごされることを願っております。

さて、6月25日には「拡大全国支部長会議」が開催され参加者から多くの意見が出されました。

○コロナ前と比べ、各行事への参加状況が大幅に減っており、各支部とも強い危機感をもっていること。

○社友会会員の高齢化に伴い、パソコン離れが進んでおり 携帯電話での社友会把握が遅れていること。等の意見が出ました。

翌26日にはホテルグランドヒル市ヶ谷で全国大会が開催され74名が参加、中部支部からは3名が参加いたしました。

さて令和6年6月末現在の中部支部会員数は83名で、平均年齢は約80歳となっております。今年も80歳以上85歳未満の皆様には「暑中見舞い」、85歳以上の皆様には「敬老の日」に合わせ お祝の品として“静岡産お茶”をお送り致します。

☆また今回 ハガキを同封いたしましたので 皆さまの「近況」をお知らせください。

コロナの影響で 2020年(令和2)以降会員の皆さま同士の交流が疎遠になり、近況を知りたいと多数の方から要望がありましたので お応えしたいと思います。 会員の皆さまにおかれましては、今後も『社友会各行事』にご参加頂きますようお願い申し上げますとともに、まもなく梅雨が明け厳しい暑さがまいります。体調管理には十分にご留意されお元気にお過ごしください。

皆様のご健勝とご多幸を中部支部役員一同心からご祈念申し上げます。



昭和シェル社友会 中部支部支部長 田中 清彦



